



ゆかりの寺シリーズ その15

柴田勝家 ゆかりの寺
「明徳寺（真宗高田派）」

戦国の武将、柴田勝家と、つながりのある寺院。明徳2年（1391年）に創建。

柴田勝家は享禄3年（1530年）この地で生まれたと言われている。幼名を権六といい、信長より4歳年長です。

当時、勝幡（春日井）の城主・織田信定の子に信秀（信長の父）という人物がいました。剛勇で知略に富み、今川に勢対抗するために古渡城にいましたが、勝家が幼き頃より知勇に勝れているのを見込んで、古渡城に招き、文武の道を教えたのが縁となって、織田家に属するようになったといわれています。織田信長の重臣で、勇猛な武将であった。

主君の命で近江長光寺城を守っていたとき、佐々木承禎に城を攻められ、籠城に備えた飲食用の「水がめ」を割り、士気を鼓舞して大勝を得た「かめ割り柴田」の逸話は、人々によく知られているところである。

山門前左側には、柴田勝家公誕生地の石碑が建っています。



明徳寺本堂



柴田勝家公



かめ割り柴田



柴田勝家公誕生地の石碑



〔昼席のみ法要開催〕
「報恩講」（善教寺本堂）

十二月

二日（金）

午後一時半～ 読経（正信偈）
午後二時～ 法話
午後四時 法要終了

講師 中村 啓誠師（本願寺布教専従員）
＊お接待当番 井ノ邑地区

〔宗祖聖人月忌・

「元旦会」（善教寺鐘樓堂）

十二月三十一日（土）午後十一時四十五分～

*毎月十六日に本堂において勤めております。

〔除夜会〕（善教寺鐘樓堂）

十二月三十一日（土）午後十一時四十五分～
＊鐘樓堂にて除夜の鐘を撞きます。

〔御正忌法要〕（善教寺本堂）

一月一日（日）午前七時～



〔法要開催の予定〕
「御正忌法要」（善教寺本堂）

一月十四日（土）朝席：午前十時～
昼席：午後一時半～

講師 今津隆文師（広島市安佐南区西原明福等）

本堂内の換気を徹底し、参拝者にはマスク着用及びアルコール消毒液の使用をお願い致します。



ご縁に感謝
善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/> メール zenkyo@otera.or.jp

